

アクセスガイド

各地域までの所要時間と交通手段

オホーツク紋別空港

羽田空港

●ACCESS

マイカー
紋別～各都市までの距離&所要時間
(乗用車で移動した場合)

稚内	網走	帯広	旭川	札幌
214km	116km	238km	142km	274km
3時間 48分	2時間 08分	4時間 15分	2時間 19分	3時間 53分

バス
運行回数や発着時間は季節などにより変わります。


- 路線バス(紋別～遠軽)
北紋バス ☎0158-24-2165
- 都市間バス(紋別～旭川～札幌)
道北バス ☎0158-24-8234

旭川～紋別 約3時間	札幌～紋別 約5時間	遠軽～紋別 約1時間
---------------	---------------	---------------


エアライン
運行回数や発着時間は季節などにより変わることがあります。

- ANA(全日空)
紋別空港～羽田空港(東京)
所要時間 約2時間
- 空港連絡バス
紋別空港～紋別市街(バスターミナル)
所要時間 約15分


・「流水砕氷船・ガリンコ号Ⅱ」
「日本で唯一流氷がくるオホーツク海」
冬は流氷を大きなドリルで砕きながら進み
夏は手ぶらで来て楽しめる、フィッシング
クルーズが体験できます。




・「北海道立オホーツク流水科学センター GIZA」
一年中、本物の流氷が見られる科学館
で、流氷のある-20℃の体験室や、流
氷の使者クリオネが約1000匹以上い
る「クリオネハウス」は圧巻です。



・「北海道立オホーツク流水公園」
「試みて進化する公園」をキャッチコピー
に、「あおぞら交流館」・「海と大地の遊び場」
など利用者に合わせた各施設があり、行楽
期にも様々な催しが開催されます。



・「ゴマちゃんランド・オホーツクとっかりセンター」
野生のアザラシを保護し、自然復帰へ
のトレーニングなど行う施設です。
1日5回のフィーディングタイムでは、
アザラシに触れることができます。



■開催趣旨

国内を代表するクラシックの音楽家を講師に招き、その門下生やクラシック音楽を志す学生など、音楽を学びたい多くの練習生が集い学びあえる「オホーツク紋別音楽セミナー」を開催いたします。

私たちが息づくこのオホーツク紋別の地をやすらぎや生きがいを感じる場として育てていくことが大切であると考えています。地域の人々が国際コンクールでの活躍や将来を担う若き演奏家を育てることが地域文化の刺激になり、又優れた音楽にふれることを求めて同好の多くの人々が集い「人」「物」「情報」の交流が盛んになることにより、地域の発展や街づくりに結びついて行くものと期待するものです。

音楽を通じて「オホーツクを文化の薫り高い地域に」を合言葉にオホーツク紋別の人々が心豊かな音楽になれ親しみ、優れた音楽家を一緒に育て応援することが我が街の誇りとなるような街づくりを目指します。

- 主 催／紋別市教育委員会
- 主 管／オホーツク紋別音楽セミナー実行委員会
- 後 援／紋別市

■開催場所【セミナー会場】

紋別市民会館 〒094-0006 紋別市潮見町1丁目4番3号 TEL.0158-24-2416	紋別市文化会館 〒094-0005 紋別市幸町3丁目1番8号 TEL.0158-24-2111(内線414) 夜間・土日祝日:TEL.0158-23-7363
---	--

セミナーホームページ <http://omms.info/>

【弦楽器部門】

Okhotsk Mombetsu music seminar 2017



【オホーツク紋別音楽セミナー 2017】

【弦楽器部門】8/17(木)～8/23(水)

受講生募集のご案内

【申込期間】5/8(月)～6/16(金)

講習概要

講習内容 ●各講師による弦楽器(ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ)のレッスン
●講師及び受講生によるコンサート

受講料 【道外方面】
〈東京羽田・紋別往復航空運賃、滞在期間中の宿泊費、朝食代、その他〉
●ヴァイオリン部門/173,000円
●ヴィオラ・チェロ各部門/各195,600円(楽器座席料金込み)
ただし、宿泊形態が3人以上同室の場合の金額となります。ツイン・シングルの宿泊形態の場合は加算されます。
(宿泊形態が2人の場合は、往復航空運賃を含めプラス3,600円。シングルの場合は、航空運賃を含めプラス12,000円となります)

【道内方面】
〈滞在期間中の宿泊費、朝食代、その他〉
●ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ各部門/各128,000円
ただし、宿泊形態が3人以上同室の場合の金額となります。ツイン・シングルの宿泊形態の場合は加算されます。
(宿泊形態が2人の場合は、プラス3,600円。シングルの場合はプラス12,000円となります)

※各部門とも、昼食代、夕食代は含まれておりません。
※道内方面の受講料には、交通費は含まれておりません。
自己負担となりますのでご了承ください。
※楽器の機内持ち込みについて、ケースの形状により、楽器席を導入するか、手荷物カウンターにて受託手荷物として預けなければなりません。
楽器席は、往復22,600円で確保しておりますので、申し込み時に、別途申し込みください。
※受講料については、最終参加人数により若干変更する場合がありますので、ご了承ください。
※減額対象は宿泊料のみですので、ご了承ください。

申込先 オホーツク紋別音楽セミナー実行委員会に、お申し込みください
TEL 0158-24-2416 FAX 0158-23-5603
メールアドレス: shakaikyoui@city.mombetsu.lg.jp

申込開始 平成29年5月8日(月)

申込締切 平成29年6月16日(金)
※定員になり次第締切らせていただきますのでご了承ください。

受講曲 受講決定者には、受講曲や日程等について後日事務局よりご連絡いたします。
※伴奏譜は必ず各自でご用意ください。

宿泊場所 紋別プリンスホテル
〒094-0004 北海道紋別市本町7丁目3-26 TEL:0158-23-5411
※部屋割りに関しては、係の者に一任させていただきますのでご了承ください。

●お申込み・お問い合わせ●
オホーツク紋別音楽セミナー実行委員会
〒094-0006 紋別市潮見町1丁目4-3 紋別市民会館内
TEL.0158-24-2416 FAX.0158-23-5603
※都合により内容が変更される場合がありますので予めご了承ください。

講師プロフィール

《弦楽器部門》講師陣

※都合により講師陣の内容に変更がある場合がありますので予めご了承ください。



■ヴァイオリン(ディレクター)
澤 和樹 Kazuki Sawano
東京藝術大学学長 / 英国王立音楽院名誉教授

東京藝術大学大学院修了。「安宅賞」受賞。ロン＝ティボー、ヴィエニアフスキ、ミュンヘンなどの国際コンクールに入賞。イザイ・メダル、ポルドー音楽祭金メダル受賞などヴァイオリニストとして国際的に活躍。1990年、澤カルテットを結成。日本音楽コンクール、宗次エンジェル、ティポール・ヴァルガ、ロン＝ティボー、ロンドン弦楽四重奏コンクールなど国内外のコンクールの審査員を歴任。

■ヴァイオリン

漆原 朝子 Asako Urushihara

東京藝術大学音楽学部准教授



第2回日本国際音楽コンクール優勝。ジュリアード音楽院卒業。'88年N響定期公演及びニューヨーク・リサイタルデビュー。その後は欧州に拠点を移して、ザルツブルク等の音楽祭に多数登場するほか、内外の一流オーケストラとも数多く共演している。シューマン、ブラームス、シュベルトのヴァイオリン作品全集のCDがそれぞれ絶賛を博している。



■ヴァイオリン
ジュラ・シュトゥツレール
ローザヌヌ室内管弦楽団のコンサートマスター、
ローザヌヌ高等音楽院教授

ハンガリーのブダペスト出身。ロンドンのギルドホール音楽演劇学校及びブダペストのフランツ・リスト音楽院卒業。1986年ティポール・ヴァルガ・コンクール優勝。ソリスト、室内楽者として活躍。

■ヴァイオリン

野口 千代光 Chiyoako Noguchi

東京藝術大学准教授、桐朋学園芸術短期大学講師



ジュリアード音楽院卒業後、東京藝術大学に復学し東京藝術大学音楽学部を首席で卒業。ニューヨーク・カーネギー・フィルホールにおいてリサイタルデビュー。アンサンブル奏者としては、アンサンブル・コルディエ(旧東京ソリスト)コンサートミストレス、紀尾井ホール室内管弦楽団、アンサンブル・ノマド、カルテット・ブラチナムのメンバー。バロックから現代音楽までの幅広いレパートリーで様々な音楽シーンで演奏活動をしている。



■ヴァイオリン
澤 亜樹 Aki Sawa
東京藝術大学音楽学部室内楽科非常勤講師

東京藝術大学附属音楽高等学校を経て、同大学音楽学部首席卒業。学内にて安宅賞、アカンサス音楽賞受賞。2010年より2年間、文化庁新進芸術家海外研修員として、英国王立音楽院に留学し、最高位のDiploma of Royal Academy of Music (DipRAM)を得て首席卒業。青山音楽賞新人賞、松方ホール音楽賞受賞。これまでに藝大フィルハーモニア、ウクライナ国立フィルハーモニーと共演。2014年、東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程修了。修了時に大学院アカンサス賞受賞。東京文化会館にてデビューリサイタルを開催。本年4月より東京藝大音楽学部室内楽科非常勤講師。

■コントラバス

那須野 直裕 Naohiro Nasuno

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校教諭、東京シンフォニエッタ、カペラ・コレギウム・ヴェリタス、東京現代音楽アンサンブルComeTメンバー



島根県出身。10歳より独学でコントラバスを始める。東京藝術大学別科に入学の後同大学楽器科へ入学し永島義男氏に師事。第68・84回日本音楽コンクール作曲部門の演奏においてコンクール委員会特別賞を受賞。また自身が参加演奏する現代音楽アンサンブルの演奏会で二度の佐治敏三賞を受賞する。第3回佐治敏三賞現代の音楽展2003- 室内オーケストラの領域III) 第10回佐治敏三賞「東京シンフォニエッタ第28回定期演奏会 湯浅謙二特集」ノルマンディーの10月音楽祭、アリカンテ音楽祭、フェスティバル・アテンポ、ブレノン音楽祭などの海外の現代音楽祭に多数参加し高い評価を得ている。2015年まで東京藝術大学音楽学部管弦楽研究部非常勤講師(藝大フィルハーモニア)を勤める。



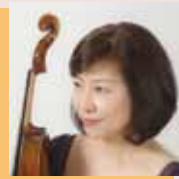
■ヴィオラ(プロデューサー/ディレクター)
菅沼 準二 Junji Saganuma
東京藝術大学名誉教授

東京藝術大学卒業 巖本真理弦楽四重奏団に長く在籍した後1976年NHK交響楽団の首席ヴィオラ奏者として入団。1990年にN響を退団後、東京藝術大学教授に就任。現在は、東京藝術大学名誉教授、ジャパン・ストリング・カルテット、東京クライス・アンサンブルのメンバー

■ヴィオラ

大野 かおる Kaoru Ohno

東京藝術大学、東京音楽大学、洗足学園音楽大学講師、大阪芸術大学客員教授



5歳よりヴァイオリンを始める。東京藝術大学付属音楽高校入学、ヴィオラに転向する。同大学を経て東京藝術大学大学院修了。在学中より活発な演奏活動を開始。藝大モーツァルトコンサートではダヴィッドのヴィオラ協奏曲を日本初演。ターティス国際ヴィオラコンクール(イギリス)では2つの特別賞を、東京国際音楽コンクール「室内楽」では第一位受賞、併せて2つの特別賞も受賞。ソロと室内楽を中心に国内外のコンサートや音楽祭で幅広く活躍、著名なアーティストとの共演も数え切れない。アンサンブル of トウキョウでは1986年の創立以来、中心的なメンバーとして活躍する。



■ヴィオラ
市坪 俊彦 Toshihiko Ichitsubo
東京藝術大学准教授 / 桐朋学園短期大学、
沖縄県立芸術大学非常勤講師

東京藝術大学附属高等学校、同大学を経て、1992年同大学大学院を修了。在学中、東京文化会館推薦音楽会オーディション、NHK 洋楽オーディション等に合格。芸大にて安宅賞を受賞。現在は澤カルテット、紀尾井ホール室内管弦楽団、東京クライス・アンサンブルのメンバーをつとめており、定期的なりサイタル開催のほか、近年は南西ドイツフィルとの共演や、クーブラ音楽祭(イタリア)などへの出演など、ソロ、室内楽、オーケストラの分野で幅広い演奏活動をおこなっている。

■チェロ

苅田 雅治 Masaharu Kanda

東京音楽大学教授 / 桐朋学園大学大学院講師、
東京藝術大学非常勤講師



桐朋学園大学で井上頼豊氏に師事。73年第42回日本音楽コンクール・チェロ部門第1位。82〜90年東京都交響楽団首席チェロ奏者をつとめる。82年よりニューアーツ弦楽四重奏団に参加し、団として、第4回飛騨古川音楽大賞奨励賞、94年度文化庁芸術祭賞、第13回中島健蔵音楽賞を受賞。個人としても第11回中島健蔵音楽賞受賞。国内の主要現代音楽祭に常時出演し、独奏者としての評価も高い。05年秋、弦楽四重奏団クトロピアチェリを結成、H22年度文化庁芸術祭大賞受賞。



■チェロ
花崎 薫 Kaoru Hanazaki
愛知県立芸術大学音楽学部教授、名古屋音楽大学客員教授、
東京藝術大学非常勤講師、武蔵野音楽大学非常勤講師、
大阪フィルハーモニー交響楽団客演首席奏者

東京藝術大学在学中、ドイツ学術交流会給費留学生としてベルリン芸術大学留学。東京藝術大学在学中に安宅賞を受賞。1981年、第50回日本音楽コンクール、チェロ部門第3位入賞。1986年、文化庁在外研修員としてドイツ、カールスルーエ音楽大学に留学。長年にわたり、新日本フィルハーモニー交響楽団の首席チェロ奏者として、歴代の指揮者のもとで、オーケストラを支えた。現代音楽のアンサンブル、東京シンフォニエッタのメンバーとしても活躍し、2011年同団としてサントリー芸術財団、佐治敏三賞を受賞。2013年、ベートーヴェン、チェロとピアノのための全作品のCDを発売。またメンバーを務めるエルテラ・ディ弦楽四重奏団より、ハイドンその他のCDを発売する。

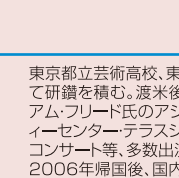
Okhotsk Mombetsu music seminar 2017

【オホーツク紋別音楽セミナー 2017】



■ピアノ
蓼沼 恵美子 Emiko Tadenuma
洗足学園音楽大学、桐朋学園芸術短期大学、
吉祥女子高等学校芸術コース講師

東京藝術大学附属音楽高校を経て、同大学を首席卒業。「安宅賞」受賞、同大学院修士課程修了後、ロンドンに留学し、マリア・グルトチョフ女史に師事。ミュンヘン国際コンクール二重奏部門で第3位入賞。アンサンブルピアニストとして著名アーティストと多数共演。国内外の音楽祭に招聘されるほか、NHK-FM、BBC等にも出演。



■ピアノ
鳥羽 亜矢子 Ayako Toba

東京都立芸術高校、東京藝術大学を経て、インディアナ大学にて研鑽を積む。渡米後、巨匠ヤーン・シュ・シタルゲル氏、ミリアム・フリード氏のアシスタントピアニストを務めた他、クネデ・インターセンター・テラスシアター(ワシントンD.C.)でのミレニアムコンサート等、多数出演。2006年帰国後、国内外に於いてリサイタル等での共演や伴奏、弦楽セミナー、コンクール等の公式ピアニストを務めており、2016年3月まで東京藝術大学音楽学部弦楽科及び指揮科非常勤講師(演奏研究員)を務める。



■ピアノ
谷合 千文 Chifumi Taniai
東京藝術大学弦楽科伴奏助手、共立女子大学非常勤講師

都立芸術高校を経て東京藝術大学、同大学院室内楽科を修了。日本フルートコンヴェンション、二期会オペラ研修所等で公式伴奏者を務める。これまでピアノを林美奈子、矢野裕子、佐藤俊、室内楽を岡山潔、植田克己、松原勝也、ゴールドベルク山根美代子、歌曲伴奏を平野忠彦の各氏に師事。

《受講者の声》

矢嶋みのりさん (ヴァイオリン)

今回のオホーツク紋別セミナーは、私にとって初めてのセミナーでした。師事している先生から参加を勧めていただき、皆さんについて行けるか心配でしたが、とても充実した一週間を過ごすことができました。素晴らしい先生方に毎日レッスンを受けることができ、又弦楽アンサンブルの機会もあり大変勉強になりました。また機会があったら、参加させていただきたいと思っています。

渡部真由香さん (ヴァイオリン)

紋別の素晴らしい自然の中で、素晴らしい先生方のレッスンを受けることができ、実り多い充実したセミナーでした。私は、初めての参加だったので、少し不安はありましたが、事務局の方々が優しく教えて下さったおかげで、不安もすぐ無くなり、楽しく有意義に過ごすことができました。またレベルの高い方々との出会いは、私にとって大きな刺激となりました。また来年も参加させて頂きたいです。

